



柳迫小「3つのタネ」

あいさつ

ボランティア

学び合い



【ブログへ直接飛ぶQRコード】

【学校HPへのQRコード】

〒899-8606 曾於市末吉町深川3669番地5 ☎76-1127 <http://yanagizako.synapse-blog.jp>

「AIをよき相棒（あいぼう）に」

校長 OT

最近、人工知能(AI)に関する話題を見聞きする機会がとても増えているように思います。文章を作成したり、絵や音楽を生み出したり、知りたいことを瞬時に調べたりすることができるAIは、私たちの暮らしや仕事の在り方を大きく変えつつあります。子供たちが社会の中心となって活躍する頃には、AIを活用することが当たり前になっていることでしょう。

こうした変化の中で、「子供たちはAIとどのように向き合えばよいのか」ということが教育においても大きな課題となっています。AIを使えば、短時間で多くの情報を得ることができます。自分では思いつかなかった考え方や表現に出会うこともできます。

ただ、AIが示した答えをそのまま受け入れるだけでは、本当の学びにはつながりません。学習の過程では、分からないことに悩み、試行錯誤しながら考え、自分なりの答えを見つけていくことが大切です。どうしたら相手にうまく伝えられる文章になるのかを迷いながら考える時間、自分の持っている知識をフル活用して算数の難問にチャレンジする時間、構成や色など自分の感性を生かしながら絵を描く時間など、こうした経験が、子供たちの思考力や創造力、粘り強さを育てていきます。失敗を重ねながら成長することは、決して無駄なことではありません。

私は、AIの活用が進む時代だからこそ、学校で大切にしたいことがあります。それは、本校の学校教育目標である「学び合い 高め合う 柳迫の子」を育てることです。

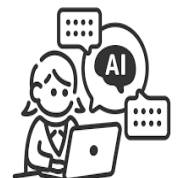
授業の中で子供たちは、自分の考えを友達に伝え、友達の考えを聞き、自分との違いや共通点に気が付きます。時には意見がぶつかることもあります。その経験を通して相手を理解しようとする姿勢や、自分の考えを見直す柔軟さも育まれます。

AIは多くの知識を提供してくれます。しかし、友達の言葉に励まされたり、仲間と協力して課題を解決したりすることは、人と人との関わりの中でしか生まれません。「学び合い 高め合う」経験は、子供たちの心を育て、社会の中で生きていくための力を育む大切な学びです。

これからの時代に求められるのは、AIを使わないことではなく、AIを賢く活用しながらも、自分自身で考え続ける力です。AIから得た情報を鵜呑(うの)みにせず、本当に正しいのかを確かめ、自分の考えをもち、仲間との対話を通してよりよい答えをつくり上げていくことが重要になります。

本校では、子供たちが新しい技術と適切に向き合う力を育てるとともに、人とのつながりの中で学び合い、高め合う教育をこれからも大切にしていきたいと思います。

保護者や地域の皆様と協力し合いながら、子供たちが未来をたくましく生き抜く力を育てたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



※ 対話型 AI の誤った利用が、ここ最近、社会問題の一つになっているようです。

☆柳迫小学校・柳迫校区コミュニティ合同運動会開催☆



途中小雨も降りましたが、全てのプログラムを予定通り実施することができました。昨年度に比べ、来校してくださった方々も多かったように思います。子供たちも、卒業生も、保護者や地域の皆様方も…みんな笑顔いっぱいの、思い出に残る運動会となりました。「せいっぱい走り、踊り、応援する」子供たちに熱い声援を送ってくださり、本当にありがとうございました。



租税教室

大隅税務署の方を講師にお招きし、6年生が税について学びました。自分たちの生活のどのようなところに税金が使われているのか…子供たちはこれまであまり考えたことがなかったようです。熱心にお話を聞いていました。また、1億円分のお札(レプリカ)の重さにも驚いていました。今回学んだことを、これからの社会科の学習に生かしていきたいですね。



7月の行事予定

- 1日(水) 命の教育の日・安全点検
集金日・クラブ活動
- 2日(木) 授業参観・学級 PTA
学校保健委員会
- 8日(水) そおハッピー号来校
(返却のみ)
- 10日(金) 小中連絡会(給食後下校)
- 16日(木) 心の教育の日
- 17日(金) 終業式(給食あり)
～夏季休業
- 22日(水) 教育相談週間(～24日)
- 26日(日) 曾於市カヌー大会
(大淀川カヌー一場)

5月いじめアンケート結果

5月のいじめ認知件数は3件でした。下のような内容がありました。いずれも些細なことかもしれませんが、された子供にとっては、嫌な気持ちになることです。これは「いじめ」と、とらえます。

担任を中心にしっかり聞き取りをし、指導や対応をして参ります。

- ・シーソーで遊んでいて、急におりられて嫌だった。
- ・児童クラブで水をかけられて、嫌だった。
- ・児童クラブで「男ばか」と黒板に書かれて、嫌だった。

☆Soo-good☆

運動会の様子が、
5/29(金)の南日本新聞、
6/7(日)の Soo-goodFM
で、紹介されました♪



